



エコアクション21

環境経営レポート

令和6年度

活動期間 2024年3月 1日～2025年 2月28日

作成日 2025年5月10日



 大 沢 電 気 株 式 会 社

【 目 次 】

	(ページ)
事業の概要	1
環境経営方針	2
実施体制	3
環境目標	4
環境目標・実績(是正処置含む)	5～6
取組内容と結果・次年度の取組	7
活動内容	8～9
環境法令一覧表と評価	10
代表者による全体評価・見直し記録表	11

事業の概要

1. 事業所名 大 沢 電 気 株 式 会 社
2. 代表者 代表取締役 大 沢 秀 光
3. 所在地 本 社 〒410-2201
静岡県伊豆の国市古奈594-8
TEL 055(948)5858
FAX 055(947)1810
MAIL h-oosawa@izu.tnc.ne.jp

4. 資本金 1,000万円

5. 沿 革 創業 昭和 54年 2月 1 日
創設 昭和 63年 6月 28日

6. エコアクション21認証登録
認証登録年月日 2012年(平成21年) 6月22日
環境管理責任者及び連絡先 〒410-2201
静岡県伊豆の国市古奈594-8
大 沢 真 彦
TEL 055(948)5858
MAIL masa320406@icloud.com

本社以外の事業場 車 庫 〒410-2201 伊豆の国市古奈604-3
倉庫・資材置場・作業所(本社と同じ住所)
〒410-2201 伊豆の国市古奈594-8

- 対象範囲
- ・ 全組織、全活動を対象としています
電気工事一式(電気設備・空調設備・消防施設・太陽光パネル設置)
 - ・ レポート対象期間
(2024年)2024年3月1日～2025年2月28日

7. 事業内容 電気工事一式
・電気設備工事
・空調設備工事
・消防施設工事
・太陽光パネル設置工事

8. 許可番号 電気工事業 静岡県知事許可(般-07)
第18773号 令和7年4月1日～令和12年3月31日
金属くず商 静公委大 第55号 平成27年10月8日登録

9. 事業の規模	活動規模	単位	R4.3.1 R5.2.28	R5.3.1 R6.2.29	R6.3.1 R7.2.28
			4年度	5年度	6年度
	工事等の件数	件	40件	35件	40件
	売上高	百万円	¥54	¥60	¥85
	従業員	人	7	6	6
	事務所床面積	m ²	76	76	76
	倉庫床面積	m ²	151.68	151.68	151.68
	資機材置場面積	m ²	73.8	73.8	73.8
	工場・作業所等床面積	m ²	76	76	76
	()	()			

10. 保有機械 高所作業車 Wキャブ
3tトラック
クレーン車
軽トラック
商業車(バン)

- | | | | | |
|------------------|-------------------|-----|--------------------|-----|
| 11. 主な資格
取得人数 | 第一種電気工事士 | 4 人 | 新幹線停電工事作業責任者 | 1 人 |
| | 一級電気施工管理技士 | 2 人 | 消防設備士 | 1 人 |
| | 高圧・特別高圧電気取扱者安全管理者 | 4 人 | 移動式クレーン運転士 | 4 人 |
| | 高圧ケーブル工事技能者 | 3 人 | 型枠支保工の組立等作業主任者 | 1 人 |
| | 高所作業車運転技能者 | 4 人 | 足場組立等作業主任者 | 3 人 |
| | ガス溶接技能主任者 | 3 人 | 地山の堀削及び土止め支保工作業主任者 | 2 人 |
| | 乙・丙危険物取扱者(1類～6類) | 1 人 | 玉掛け技能講習(1t以上) | 4 人 |
| | | | 等々 | |

環境経営方針

環境経営方針

基本理念

大沢電気株式会社は、総合電設工事会社として社会に貢献しているところです。また、環境問題においては、その影響を認識し、社員が一丸となって環境問題に取り組み、環境保全活動を推進し、事業活動の中に、省エネルギー、省資源、廃棄物削減等の環境配慮を盛り込み、積極的な取り組みを行います。

行動指針

- 1、 電力消費量・燃料使用量を削減し、二酸化炭素の排出量の抑制を図る。
- 2、 節水に努め総排水量の抑制に努める。
- 3、 太陽光発電装置及びLED電球などの省エネ照明設備の促進に努める。
- 4、 産業廃棄物排出量の削減
- 5、 グリーン購入の促進に努める
- 6、 自社に該当する法律・条例を遵守します。

2011年 9月15日 制定

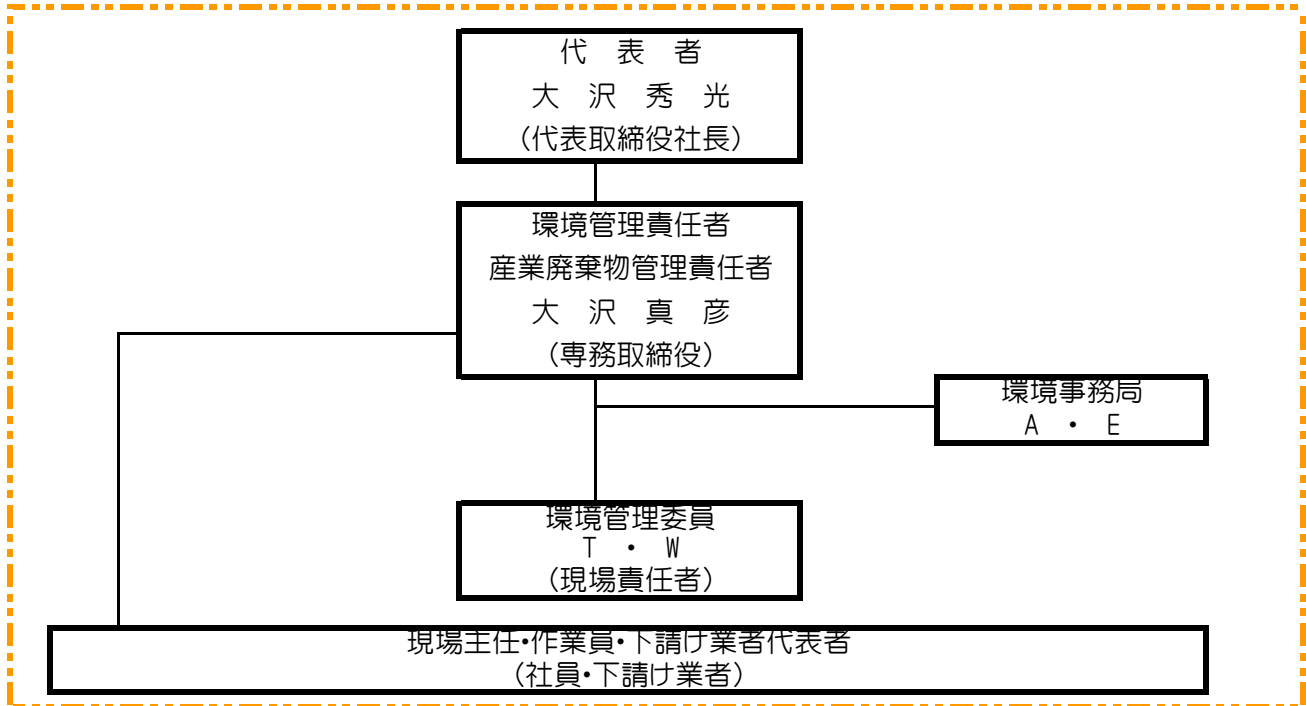
静岡県伊豆の国市古奈794番地の13

大沢電気株式会社

代表取締役 **大沢 秀光**

実施体制

(1) 環境経営システムを運用・実施する実施体制を構築する。



(2) 社長は実施体制における、各自の役割・責任及び権限を以下の通り定める。

社長(代表者)

- ・環境経営システムの構築、環境経営マニュアルの制定並びに見直し
- ・環境管理責任者の任命
- ・経営における課題とチャンスの明確化
- ・環境方針・環境目標の決定並びに見直し
- ・環境活動計画の承認
- ・環境経営システムの構築・運用・維持に必要な人・物・金の経営資源の準備
- ・緊急事態発生時の統括
- ・評価と見直し

環境管理責任者

- ・環境経営システムを確立し、実施・維持管理を継続的に運用
- ・環境目標・環境活動計画の立案
- ・環境活動計画の推進状況把握と社長への報告
- ・該当環境関連法規等の把握と管理
- ・環境経営システムに関する規定類の整備
- ・環境関連教育、訓練の計画策定と統括
- ・緊急事態発生時の対応実施と報告
- ・問題点発生に対する予防措置の対応指導
- ・社長による環境経営システムの見直しの為の情報を提供
- ・法に定める産業廃棄物管理者として廃棄物全般の管理
- ・当社に関連する下請け業者の教育・指導・管理等全般

環境管理委員

- ・環境活動計画の推進と必要とする資源の準備
- ・該当環境関連法規等の遵守状況把握
- ・環境教育・訓練の実施
- ・緊急事態及び問題点が発生した場合、その処置と是正並びに予防処置の実施と報告
- ・運用管理・監視・測定・記録管理

環境管理推進事務局

- ・環境活動計画の進捗把握と推進実施工
- ・環境活動実績の把握と環境管理責任者への報告
- ・環境経営レポート取りまとめ及び環境活動計画立案への参画
- ・問題点に対する是正及び予防措置の把握と記録管理
- ・各種環境活動・イベントの計画と実施

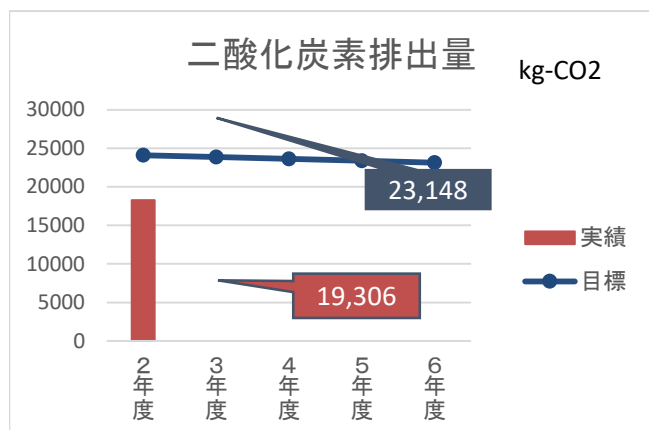
環境目標

環境目標は、環境負荷実績より以下の目標を設定しています。
目標設定の基準値は、令和 5年度のデータを使用しております。
尚、環境目標は中間チェック等による環境活動状況や活動内容の把握及び当該当実績数値の計画対比により、機動的に修正していきます。

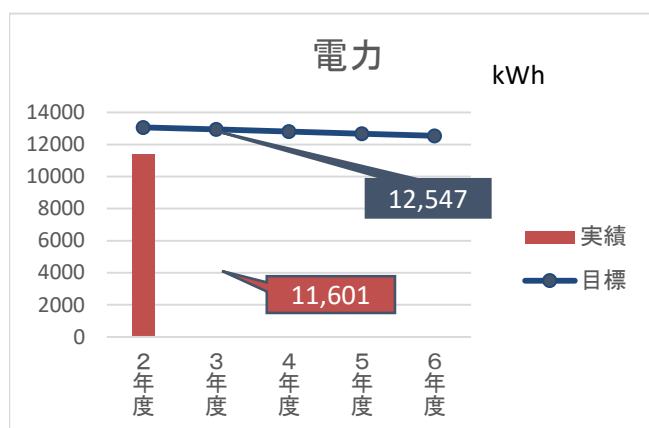
		基準値					
		単 位	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
二酸化炭素排出量		kg-CO2	23,382	23,148 (1%)	22,914 (2%)	22,681 (3%)	22,447 (4%)
電力		kWh	12,674	12,547 (1%)	12,421 (2%)	12,294 (3%)	12,167 (4%)
化石燃料	ガソリン	ℓ	4,425	4,381 (1%)	4,337 (2%)	4,293 (3%)	4,248 (4%)
	軽油		3,344	3,311 (1%)	3,277 (2%)	3,244 (3%)	3,210 (4%)
一般廃棄物排出量削減		kg	647	646 (0.1%)	646 (0.2%)	645 (0.3%)	644 (0.4%)
産業廃棄物排出量削減		kg	2,522	2,497 (1%)	2,472 (2%)	2,446 (3%)	2,421 (4%)
総排水量削減		m³	110	109 (1%)	108 (2%)	107 (3%)	106 (4%)
グリーン購入		件	購入品は定常化され全てグリーン購入の為目標に上げず活動のみとする。				
社会貢献(環境美化作業)		件	4	4	4	4	4
省エネ関連設備の提案		件	35	35	35	35	35

* 5年度電力二酸化炭素排出量は 二酸化炭素排出係数 東京電力では0.408(kg-CO2/kWh)使用

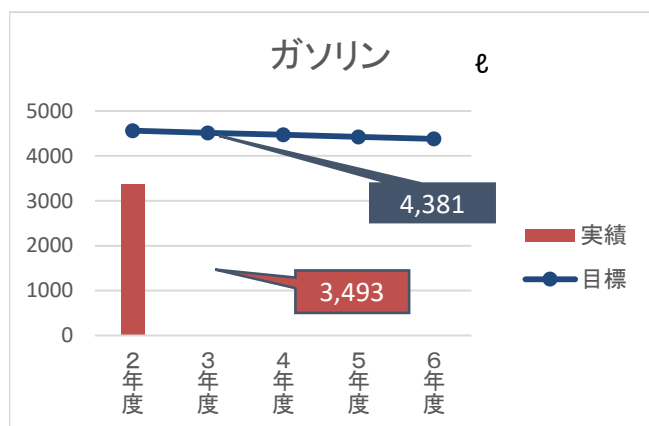
環境目標・実績(是正処置含む)



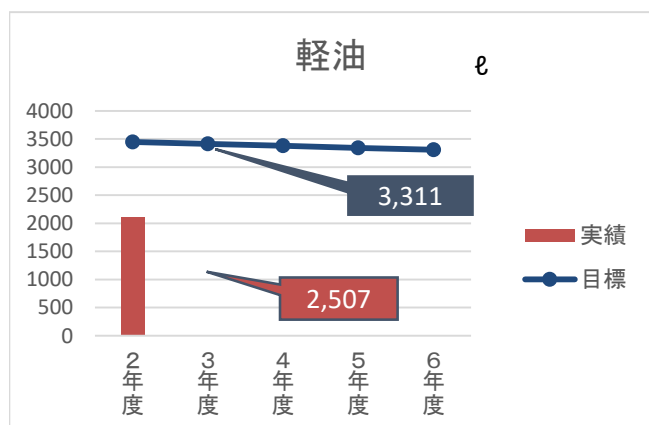
達成状況:○



達成状況:○



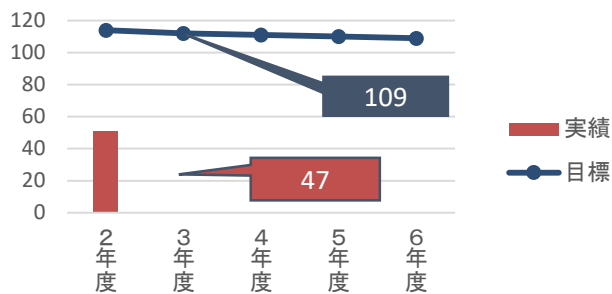
達成状況:○



達成状況:○

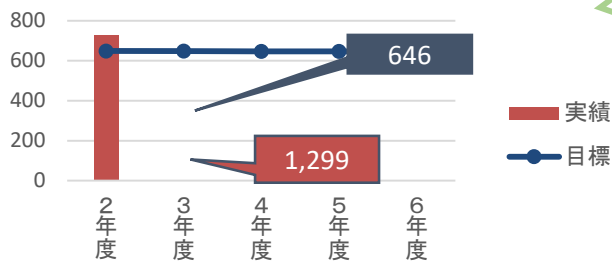
上下水道・排水量

m3



達成状況: ○

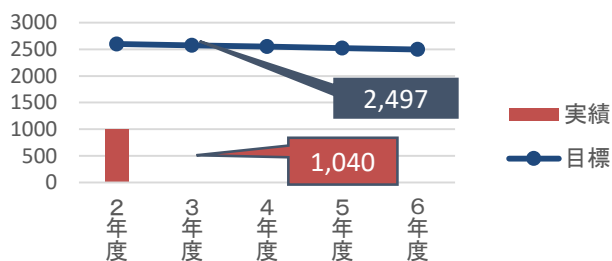
一般廃棄物排出量 Kg



ダンボールを減らすことは難しいので、支援事業所へ寄付するように社会貢献していく。

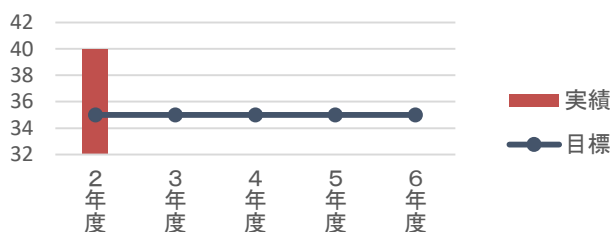
達成状況: ×

産業廃棄物排出量 Kg



達成状況: ○

省エネ関連設備の提案件



令和6年度省エネ関連設備の提案

目標 35件 実績 45件

達成状況: ○

・省エネ設備の提案

社会貢献(環境美化作業件)



令和6年度社会貢献

目標4件 実績6件

- ・会社周辺の清掃
- ・湯らつくす公園の清掃
- ・車庫周辺の清掃
- ・使用済切手の収集
- ・ダンボール
- ・ミックスペーパー

達成状況: ○

令和6年度 グリーン購入

・環境配慮品を購入実施

取組内容と結果・次年度の取組

結 果

運用期間は令和6年3月1日～令和7年2月28日までとする。

取り組み内容	責任者	評 価	次年度取組
二酸化炭素排出量			
◆電力使用量削減			
夜間は主電源を切る	事務局	○ パソコンは各自帰宅前に電源を切るようにしている。	継続して行う
不要時・休憩時の消灯	事務局	○ 使用していない所の照明を消すようにしている。	継続して行う
エアコン清掃・点検の徹底	T・W	○ 3ヶ月に1回点検をし、フィルター等の清掃を行っている。	継続して行う
エアコンの温度管理(夏27℃、冬20℃)	事務局	○ 温暖化なのか日々の気温差が激しい為、エアコンを使用する際は温度管理を徹底している。	継続して行う
OA機器の不要時電源を切る	事務局	○ スリープ機能を利用している。	継続して行う
◆ガソリン・軽油使用量の削減			
アイドリングストップの徹底	大沢真彦	○ 荷卸しや荷積み、現場への行き帰りでアイドリングストップを心掛けている。	継続して行う
急発進・急加速の禁止	大沢真彦	○ 会社～現場への移動は、安全運転を心掛けて運転してもらっている。	継続して行う
廃棄物排出量削減			
リサイクル可能廃棄物の分別	大沢真彦	○ 分別の徹底が出来ている。	継続して行う
マニフェストの管理	事務局	○ いつでも確認、提出できるようにファイルに挟んで管理している。	継続して行う
コピー時の裏紙使用の徹底	事務局	○ 不用なコピー用紙は、裏紙として使用している。	継続して行う
排水量削減			
漏水有無の確認	事務局	○ 定期的に確認している。	継続して行う
節水の徹底	事務局	○ 水を出したまま作業等をしないようにしている。	継続して行う
水を出しっぱなしにしない	事務局	○ 節水に心掛けるようにしている。	継続して行う
環境教育			
グリーン購入	大沢真彦	○ エコマークの商品を優先的に購入	継続して行う
省エネ関連設備の提案	大沢真彦	○ 見積を作成する際に省エネ関連の物を提案している。	継続して行う
社会貢献	大沢真彦	○ 草むしりや支援事業所へのダンボール等の寄付を行っている。	継続して行う
教育	大沢真彦	○ 請負会社、自社での教育を行っている。	継続して行う

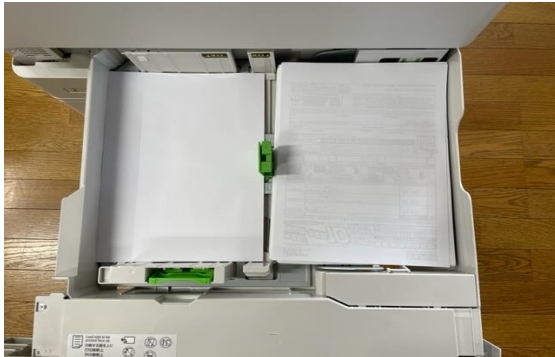
評価: ○＝実施出来た △＝まずまず出来た ×＝実施出来なかった

環境活動内容

取り組み内容	責任者	2024年3月～2025年2月 活動期間											
二酸化炭素排出量		3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
◆電力使用量削減													
夜間は主電源を切る	事務局	←	→										
不要時・休憩時の消灯	事務局	←	→										
エアコン清掃・点検の徹底	T・W	←	→		←	→				←	→		
エアコンの温度管理（夏27℃、冬20℃）	事務局	←	→		←	→					←	→	
OA機器の不要時電源を切る	事務局	←	→										
照明器具をLED化	T・W	←	→										
◆ガソリン・軽油使用量の削減													
アイドリングストップの徹底	大沢真彦	←	→										
急発進・急加速の禁止	大沢真彦	←	→										
排水量削減													
漏水有無の確認	事務局	←	→										
節水の徹底	事務局	←	→										
水を出しっぱなしにしない	事務局	←	→										



廃棄物排出量削減		
リサイクル可能廃棄物の分別	大沢真彦	←→
マニフェストの管理	事務局	←→
コピー時の裏紙使用の徹底	事務局	←→



環境教育

緊急事態対応訓練

①緊急事態想定(地震)

②対応手順

イ:緊急地震速報

ロ:揺れに対する防御姿勢

ハ:収束したら屋外退避

ニ:確認

・逃げ遅れたもの

・負傷者

・情報収集

ホ:安全が確認出来たら終了

※外出先や作業現場で災害が発生した場合も同様に行うこと

③訓練作業

訓練実施日 令和6年 11月14日(木)

訓練場所 大沢電気事務所前

④訓練結果の検証

以上の訓練によって、想定される緊急事態に対して、問題なく対応出来る事を確認しました。

環境法令一覧表と評価

環境関連法規の取りまとめ一覧および 遵守状況評価

[illegible]

* 関係当局から環境関連法規等に対する違反や訴訟は過去3年間ありませんでした。
また、周辺住民や周辺企業等からも苦情はありませんでした。

代表者による全体評価・見直し記録表

評価日
評価者

令和7年 2月28日
代表者 大 沢 秀 光

項 目			代表者全体評価所見欄
1・見直し関連情報	1	環境目標及び目標達成状況	目標達成ができていますので、継続して行ってもらいたい。
	2	環境活動計画の実施及び運営結果	継続しながら、社員の意識を高めていく。
	3	環境関連法規等の遵守状況	法令順守されているので、違反のないようにしていく。
	4	環境教育・環境緊急対応訓練等	継続して行っていく。
	5	外部からの環境に関する苦情や要望等	苦情、要望はありません。
	6	環境経営レポートコミュニケーション	社員全員でコミュニケーションをとっていきたい。
	7	その他()	

2・代表者による全体評価・見直し指示	見直し項目		変更の必要性	指 示 事 項 等
	1	環境経営方針	有・ ☒ 無	
	2	環境目標	有・ ☒ 無	
	3	環境活動計画及び環境経営システム等	有・ ☒ 無	
	4	環境関連法令	有・ ☒ 無	
	5	環境経営レポート	有・ ☒ 無	
	6	実施体制	有・ ☒ 無	
	全体評価・コメント (環境経営システムの有効性 環境への取組の適切性等)			エコアクション21は、認証登録を受け13年になりました。目標達成に向け日々、意識を高め取り組むことが出来ている。継続していきながら、環境改善に取り組んでいきたい。